２０１８．６．２５

ホームページ改革WG　第２回MTGメモ

日時：２０１８．６．２４（日）１３：００～１６：３０

場所：浦舟福祉複合施設10階（部内呼称：「みなみ」）研修室3

出席（敬略）：相川（藤沢）、布施（藤沢）、笹野（藤沢）、井上（西）、仲野（東）、廣瀬（東）、林（東）

　　　　　　　河上（東）、石橋（北1）、土屋（北2）、島田（記）

１．体験塾募集画面について

　　第1回の検討内容に続き、井上さんからの課題提起および西の意見への対応を中心に検討を

進めた。

* 予定表について

・体験塾予定は、一行表示（スマホ対応）と予定表の2本立てにする。

　ただし、「一行表示」は、募集チラシのデーターから自動的に作成できるが、実施日順に並べる作

業は必要。

・予定表は、日程順に作成し、終了分は、外部から見えなくするのがよさそう。

今までのデーターは、そのままリンクさせ、読めるようにする。

ただし、過去分を見る必要がある情報は、会員のページを充実させると、必要性は少なくなると

思われる。

・予定表の作成と、一行表示の日程順に並べる作業のため、担当者のアサインが必要。

* 体験塾の応募フォーム・募集画面の作成について

・応募フォームは、今までと同じに、テーマ、会場、応募受付連絡等は個別に作成する。

・コピー・ベーストをして、作成の手間は軽減できる。

・使用するイラストや会場の地図は、「会員のページ」に基本データーとして整理して納める。

　これにより、「メディア」の収納データーの使い勝手もよくなる。

・次回は、「応募フォーム」と「コンタクトメッセージ」の標準文面を検討する。

* 自動返信について

・応募者から申し込み連絡に対し、受付の自動返信を行う。

・メールアドレスが誤記入の時は、受付担当に「エラーメッセージ」が届くので、確認画面は

用意しない。

・「受け付けた」ので、「合格」ではない旨のメッセージを用意する。

２．ページ構成と画面のイメージ

笹野さん作成の、ホームページ構成のたたき台をもとに、意見交換を進めた。

* ホームページ利用者の想定

　①　体験塾の予定を知りたい人、申込したい人

　②　たんけん工房メンバー

　③　たんけん工房に興味を持った人

　④　子どもたち

* 画面のイメージ

　①　スクロールはできるだけ少なくしたい。

　②　現HPは、画面が賑やかすぎる。各画面の狙いを絞りたい。

* TOP画面

①　体験塾の写真

②　横浜、藤沢で、小4～中2までを対象に、科学体験塾を開催していること。

* 体験塾スケジュール・申し込み画面

①　数か月分のスケジュール

②　募集画面と申し込み

③　体験塾テーマの紹介

⇒別画面　10／15周年誌掲載のテーマ紹介を表示。子どもが読めるようにルビを追加。

* たんけん工房の詳細紹介

①　事業の種類、沿革、活動等、現HPの「たんけん工房の紹介」画面内容。

②　定款、設立趣意書、個人情報保護方針など。

⇒　これらは、TOP画面の右端にプルダウンメニューを付けるのがよさそう。

* なかま募集

①　現HPの表示内容

②　募集画面は、現在のものをブラシアップ。掲載作業手順を明確にする。

* TOPICページの創設

　この画面が、ホームページに「動きと変化」ができ、興味を持ってもらえる。

①　たんけん通信掲載の「面白い記事」。

②　会員からの投稿記事（エッセイなど）。

* 会員のページ

・工房内の情報連絡（詳細）の手段として、徹底活用する。（現状は十分に活用されておらず、

非常に勿体ない）

・現在のデーターを整理し、活用できるようにするには、WG規模のパワーが必要かもしれない。

・掲載・メンテナンスは、委員会メンバーに頼らず、それぞれに担当を決めるのがよい。

　①　規約、帳票類

　②　全体、各地区業務分担表

　③　たんけんカレンダー、配員計画確定版

　④　報告書、議事録、アイテム交換会記録

　⑤　素材データー

　⑥　たんけん通信、協議会ニュースなど

　⑦　工具の使い方など、ノウハウ情報

　⑧　その他活動記録（全体交流会、新年会等）

**早速、廣瀬さんにテスト画面を変更してもらいました。ご覧ください。**

[**http://tankenkobo.com/wp/**](http://tankenkobo.com/wp/)

次回：7月22日（日）１３：３０～１６：３０　みなみ　研修室3

以上